

住区住民会議総会

今年度活動のスタートを切る自由が丘住区住民会議総会は5月11日(日)に開催され、出席者多数で、活動への意気込みが感じられました。

議長に栗山鈴太郎氏を選出し、平成14年度の活動報告、決算、監査報告、また新年度の実行委員及び、役職者選出が行われ、活動計画案が提出されました。

石川靖英会長の今年度の方針としては住区発足当初の山田創会長の基本方針を再びあげ、即ち自由が丘町会、緑が丘西地区自治会、宮前町会、自由が丘振興組合、この四つの車輪の上に住民会議を乗せて、これからの皆様の協力を頂いて活動していけば、スムーズに行くのではないかといいました。

広報活動の一環としてホームページを作り住民との交流を密にしていきたい。試作の段階での紹介がありました。まもなく開設されるものと思われ、総会後の懇親会も和やかな雰囲気の中に行われました。



これまで住区センターの所在は知っているものの、住区住民会議についての認識は殆んどないまま、凡そ30年、自由が丘で過ごして参りました。たまたま、昨年の春にさる方から週一回、駅前の清掃奉仕作業(グリーン・クラブ)をやっているの、参加しないかとの誘いを受けました。それまで30年間も、地元にお世話になりながら何一つ、お返しをしていないこともあり、よく状況を把握しないまま、承諾いたしました。今般、環境整備委員として、1年も経っていないのに委員長候補に



新委員長の抱負

環境整備委員長

矢野 仁巳

選出されてしまいました。高邁な思想も経験もないので、不適格であるかと固辞したのですが、なかなか認めて貰えず、やむを得ず引き受けることになりました。引き受けた以上は皆様のご指導、ご鞭撻を頂きながら頑張るつもりですので、宜しくお願い申し上げます。

防災委員長

高橋 哲男

長年この町に住んでいましたが、正直言って会社勤務の時は地域活動や行事等には全く無関心でした。2年前に緑が丘西地区自治会に声を掛けられ、参加させていただき、地域の住民や子供達の事を考え、いろんな方々と諸団体の方々と接し、手を組んで協力し合い自分達の町をより住み良い町に、また人と人とのつながりがいかに大切かを知らされた思いがします。

まちの表情

「残したい住区の風景」

シリーズII

先号に続き何時までも残してほしい風景として是非ともこの欄にと決めておりました。そのお宅は、自由が丘の代表的長老杉村元次郎様のお宅でした。残念な事に去る5月13日に天寿を全うされましたが、梅雨の晴れ間、ご遺族のご承諾を頂き樹齢数百年と思われる榲の樹の聳え立つ庭内にカメラと共に入らせて頂きました。お住まいは築三百年と年と同じそのたたずまいは、あたりの巨木と融合し、まさに日本本来の自然にやさしい暮らしであり、庭の一隅の竹やぶの新竹が青々と真直ぐに、初夏の光の中に輝いて心の安らぎを感じさせてくれます。わが街にこのような貴重な場所があることは住区の誇りであり、杉村翁のご功績と共に何時までも残ってほしいものと、祈ってやまない所です。



巨木に囲まれた杉村邸

滴

校長室の外側に水生植物を集めたビオトープを作って1年がたちました。親子連れの小さな子どもたちがその声をお聞かせしています。

「他には何かいいかな。」とつぶやきながら捜している。そんな様子を見つけた私は、校長室の窓を開け、「こんにちは、これはビオトープだよ。」「めだかの赤ちゃんもいるからよく見てごらん」と声をかける。

「あ、本当だ。いるいる。小さいね。よくさがさない」とわがままにねえ。「ほら、ここにも泳いでいるよ。」こんな会話を交わしながら楽しんでる私です。

今、オオカナダモの可憐な白い花や花菖蒲が咲いています。他にもトクサ、デンジソウ、セリ、オモダカ、アサザ、トチカガミなどがあります。これからは、トンボがやってくる季節、トンボと出会うのが楽しみです。季節を表す自然や生き物を通して学校や地域の方々と交流ができ、つかの間のいやしの時間をいただいています。

緑ヶ丘小学校校長
稲田 正克

ひったくりにご注意!!



5月のある日、自由が丘3丁目の人通りも少ない道路でひったくりが起きました。被害にあった方は二十代の若い女性で、手提げのハンドバッグを後から来たオートバイに乗った犯人にわらわれたものです。

「春の交通安全運動」

5月11日(日)～5月20日(火)

4月4日の目黒区交通安全安全、また4月30日の碑文谷署による交通安全運動への参加報告内容。

事故死減少

碑文谷署によると交通安全事故死は減少して、その理由の一つに、酒気帯運転による高額の罰金があげられる。

事故死者数

昨年碑文谷署の管轄で3名の事故死があり、目黒通りと環七の交差点が2件、目黒通りの交差点の二輪車の事故で、いずれも大通り沿いである。また事故の時間帯は夜中の12時から朝6時までの未明が多くなっている。

高齢者事故対策

高齢者は、徒歩中に遭遇する事故傷害が多く、リフレクター(反射板)や明るい服装を身につけてもらう運動を行っている。また、暗くなる18時から20時の間に事故が多いため、ドライバーが早

地域活動委員会
グランドゴルフ大会

6月8日(日)、住民会議の初夏の恒例行事であるグランドゴルフ大会が緑ヶ丘小学校で開催されました。

今回は体育指導員の方に道具の手配やグランド作りをお願いし、また多くの委員会の方々のご協力をいただきました。結果はホールインワンも出た環境委員会の優勝に終わりました。



歩こう会

5月18日(日)22名の参加を得て根津神社を皮切りに大名時計博物館、下町風俗資料館、谷中の朝倉彫塑館まで下町めぐりました。



環境見学会に
参加して

住民会議に関わって5年にして初めての見学会参加。「みどりのまちづくり」のヒントを得る事を目的の三溪園見学会は、「自然を活かした」

「自然を活かした」まちづくりがいかにか大事なことかをあらためて感じた次第です。目黒区も都市化が進み、道路・建築物を整備した後で自然、みどりを添えてゆくと、発想になりがちですが、ともかくも残った自然を大事にし、今後のまちづくりを行なうてゆくべきとの思いを強く致しました。

午後の東京ガス根岸工場の見学では、51万㎡もの敷地を170名弱の人で管理する緑多き現場に驚き、クリーンなガスをつくるため、ガスの液体化を昭和44年

環境見学会のお昼の時間も惜しんで環境レクチャーをして頂きました。講師は目黒区環境保全課の谷口さん、目黒区内のエコ商店街の取り組み状況と、区内初のエコポイント制度の発足について説明を受けました。

三溪園でエコポイントを学ぶ



5月28日(水)料理教室を開催

当日のメニュー:

- ・ほうれん草とベーコンのキッシュ (サンドイッチパンを使う)
- ・みどりのポタージュスープ (セロリときょうり)
- ・エリンギとなすのマリネ (バルサミコ酢)
- ・ブラマンジュ



褒賞おめでとう!!

6月8日、区立七中で開催された目黒区小型消防ポンプ操法演技大会において緑ヶ丘西地区自治会本通隊は準優勝、さらに自由が丘町会消防隊は初参加で奨励賞を受賞しました。地域の防災組織として頼もしく、お喜び申し上げます。



「地域の猫公書」

無責任な猫の飼い方で近隣がどれほど迷惑を被っているか地域の問題になっています。糞尿による悪臭被害、夜間の安眠を妨げる騒音、子猫の誕生、など。

住民の中には親猫と子猫を捕獲して処置を施し、その後里親を探す真面目な運動を実践しているグループもあります。

最近神戸地裁で近所迷惑に対し、猫に餌を与えた人に賠償命令の判決が出て話題になっています。

自由が丘地域に住んでいて、皆さんはお感じになることはありませんか。住みよい町作りを目指してお互いに協力していきたいものです。



「町の掲示板」

- プール開放
- ☆ 緑ヶ丘小学校 (小プール)
- 7月19日～21日
- 7月26日～27日
- 8月2日～10日
- ☆ 宮前小学校
- 8月7日～18日
- 8月27日～29日
- 熊野神社大祭
- 9月6日～7日
- 駅前盆踊
- 7月31日
- 8月1日～3日
- 女神まつり
- 10月12日～13日

広報委員紹介

- 15年度はホームページと住区ニュースの両方に取り組みむため、強力な新メンバーを補強し、大いに張り切っています。
- 岸田哲 大貫南
- 尾形美千代 合田榮一
- 小沼康郎 谷口京子
- 山本秀代 山本洋子
- 宮崎ツヤ子 中村恵美子
- 松原純子 松本敦雄
- 松本智恵子

委員会活動予定 (7～11月)

月	活動	委員会
7	・和田村キャンプ (21～23日) ・住民美化デー (20日)	青少年 環境整備
8	・花火大会とキャンプファイヤー 花火大会防災指導 (宮前小30日・緑ヶ丘小28日)	防災
9	・目黒区防災訓練参加 ・リサイクルセール (21日) ・クリーンキャンペーン	防災 地域活動 環境整備
10	・放置自転車対策 ・料理教室	環境整備 地域活動
11	・飯ごう炊さん (11月ごろ予定)	青少年
通年の行事	・ダンベル体操 (毎週土曜日) ・自由が丘駅前清掃自由が丘駅前花壇の整備 ・交通安全対策Ⅰ (駅前クリーンキャンペーン他) ・交通安全対策Ⅱ (年2回・春秋) ・宮前分室図書コーナー (土・日・休) ・宮前分室工作ランド (学期中の木曜) ・交通安全教室 (自転車点検・時期未定)	地域活動 環境整備 環境整備 環境整備 青少年 青少年 青少年

発行 自由が丘住区住民会議
編集 広報委員会
電話 (3718) 1195
メールアドレス jugak19@plum.plala.or.jp

